授業科目　介護概論

【担当教員名】	対象学年	2　3	対象学科	理学・作業・言語・健康・社会
松井奈美	開講時期	前期	必修・選択	選択・選択・選択・選択・必修
	単位数	1	時間数	15

＜概要＞

介護の役割と業務範囲を理解するとともに、保健・医療機関、地域福祉サービス機関などの関連職種との連携の重要性を理解し、要介護者の生活ニーズに対応した個別援助実践のあり方を学ぶ。

＜学習目標＞

1．要介護者の個別ニーズに対応した介護の必要性を理解する。
2．介護の目標と役割及び介護過程の展開を理解する。
3．介護実践における保健・医療・福祉の連携のあり方を学ぶ。
4．介護活動の現状を理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	介護の目標と機能、要介護者の日常生活を理解する。		講義
2	要介護者の個別ニーズと介護関係を理解する。		講義
3	介護実践における関連職種との連携の方法と実践課題を理解する。		講義
4	要介護者の生活環境整備と生活リハビリの必要性を理解する。		講義
5	介護技術の基本と職種間連携のあり方を障害別に理解する。		講義
6	介護実践におけるコミュニケーション技法及び情報の共有化の重要性を理解する。		講義
7	在宅介護・福祉施設介護・医療施設介護の現状を理解する。		講義

【使用図書】	＜書名＞　＜著者名＞　＜発行所＞　＜発行年・価格・その他＞
教科書	社会福祉士養成講座１４『介護概論』、福祉士養成講座編集委員会(編)、中央法規出版、２００１年発行、２，
参考書	随時紹介
その他の資料	必要に応じてプリント配布

【評価方法】	【履修上の留意点】
出席状況・試験・レポートから総合的に評価する	社会学科学生は講義ノートを作成すること